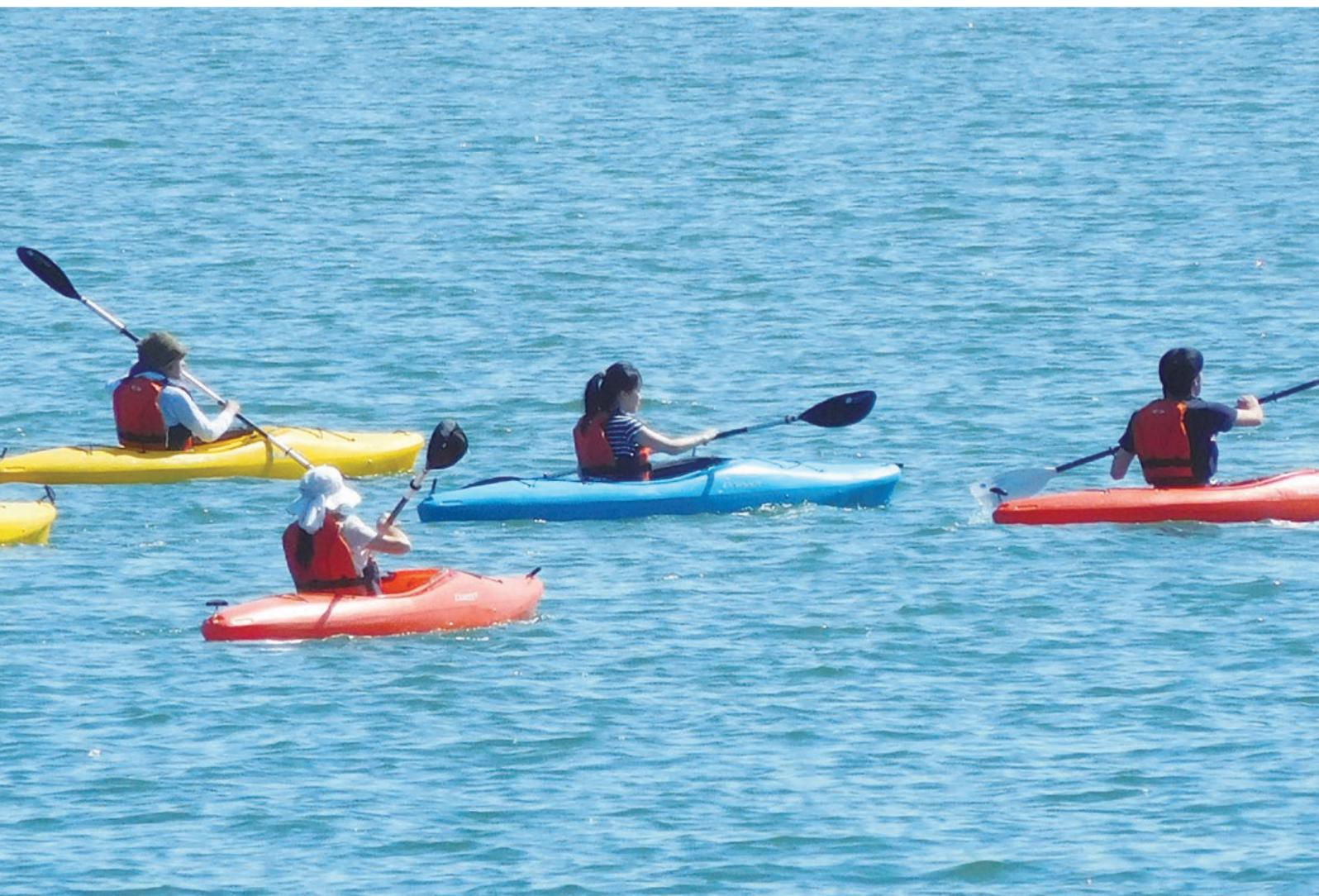


# 議会だより



さんさん  
燦々の海へ

- 審議議案 6月定例会・臨時会について……2～4
- 一般質問 8人の議員が質問……5～11
- 議会日誌 ……12

# 第2回臨時会

第2回臨時会を5月19日に開催しました。  
専決処分承認2件のほか、条例案件1件、契約案件6件、予算案件1件が提案され、全ての議案を原案通り可決しました。

## 審議した主な内容

一般会計補正予算  
(第1号)  
補正予算額  
8558万円

### 主な補正予算の内容

低所得の子育て世帯に  
対する子育て世帯生活  
支援特別給付金

550万円

食費等の物価高騰に  
直面する低所得世帯の  
子育てを支援するため、  
18歳未満の児童等に、  
1人当たり5万円を給  
付するものです。



春および秋に実施す  
る新型コロナウイルスス  
ワクチン接種事業の費  
用です。

新型コロナウイルスス  
ワクチン接種事業費  
7693万円

堆肥化事業用備品購入費  
100万円

循環型農業推進事業  
において購入を予定し  
ていた機材が、物価高騰  
により価格改定があつ  
たことから予算を追加  
するものです。

苗羽小学校プール改修  
工事費 140万円

児童のプライバシー  
保護等の観点から、県  
道側からプールを直視  
できないよう目隠し柵  
を設置するものです。



プールに設置された目隠し柵

## 工事請負契約

北条地区更新住宅整備  
事業第1工区建設工事

法定耐用年数の45年  
が経過し、老朽化等が  
進んでいることから、  
入居者の安全確保と居  
住環境の改善を図るた  
め、住宅の建て替えを  
行うものです。

### 【主体建築工事】

#### ●相手方

株式会社藤木工務店

#### ●相手方

四国支店

#### ●契約金額

3億5750万円

### 【電気設備工事】

#### ●相手方

田中電気工事株式会社

#### ●契約金額

5695万8千円

### 【機械設備工事】

#### ●相手方

株式会社香川設備

#### ●契約金額

6592万3千円



北条地区更新住宅の完成イメージ

### 坂手港観光振興ターミナル(仮称)建設工事

新しいターミナルは、  
1階にチケットカウン  
ター、待合所、公衆トイ  
レ等、2階に移住体験  
施設等が整備される予  
定です。

また、建物から直接  
フェリーに乗船できる  
よう設計されています。

#### ●相手方

大鉄工業・香川舗道

特定建設工事共同企業体

#### ●契約金額

11億4400万円



坂手港観光振興ターミナル(仮称)の完成イメージ

### 坂手港の新たなシンボル

坂手港全体の「つながり・にぎわい」を生み出し、要所に  
使用される県産木材や小豆島産石材がリズムカルな造  
形と一体となり、坂手港の新たなシンボルとなります。

## 物品購入契約

### 焼却灰運搬車購入事業

小豆島クリーンセン

ターで焼却処理された一般廃棄物の焼却灰を、町の最終処分場へ運搬する車両を新たに購入するものです。

Q：現在使用している車両はどうなっているのか

A：受託業者の車両を使用している。今後は、町で購入した車両を貸し付けることで委託料を軽減することができる。

### 相手方

株式会社池田モーター

リース

### 契約金額

759万5970円

### 星城小学校スクールバス購入事業

西村地区の児童の登校に使用しているスクールバスは、登録後27年が経過し老朽化が進

んでいるため、新たにスクールバスを購入するものです。

Q：納期はどうなっているのか。

A：年度末を予定している。

### 相手方

株式会社池田モーター

リース

### 契約金額

1462万7980円



## 条例の一部改正

### 小豆島町国民健康保険条例の一部を改正する条例

令和5年度の税制改正に伴い、課税限度額を引き上げる一方で、軽減判定所得の見直しを行い、軽減対象世帯の拡大を図るものです。

### 小豆島町保健医療福祉関係職修学資金貸付条例の一部を改正する条例

島内で不足する看護職員を確保するため、新たに准看護師を貸し付け対象とするとともに、4月末までとしていた貸付申込期限を、年度途中での申し込みも可能とするものです。



### 小豆島町税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律等が令和5年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されることに伴い、本条例を改正するものです。

# 6月定例会

6月定例会を6月14日に開催しました。

今定例会では、専決処分の承認1件、補正予算案件1件、その他案件2件のほか、請願1件が審議されました。請願については教育民生常任委員会に付託し、慎重に審議した結果、全ての議案を原案通り可決、請願については採択しました。

## 補正予算（一般会計第2号）

### 追加補正予算額

1億5353万円

## 主な補正予算の内容

自治総合センターコミュニティ助成事業助成金 150万円

自治総合センターコミュニティ助成事業を活用し、神懸通自治会が実施する子どもみこしの補修に対し助成するものです。

地域防災組織育成助成事業助成金 200万円

入部地区自主防災会が実施する防災資機材倉庫や防災備品の整備に対し助成するものです。

三都半島アートプロジェクト電動モビリティ等運営業務委託料 924万円

9月から10月にかけて開催を予定している三都半島アートプロジェクト2023において、2人乗り電動自動車等の電動モビリティのリース代や受付業務等事業全体の運営を委託するものです。

防犯灯設置補助金 100万円

地域社会の安全安心な環境の構築を推進するため、防犯灯の設置・更新におけるLED化に対する補助制度を創設し、自治会等による街路灯の整備に対し助成するものです。

住民税非課税世帯物価  
高騰重点支援給付金  
7600万円

物価高騰対策として、  
令和5年度住民税均等  
割が非課税である世帯  
に対し、1世帯当たり  
3万円を給付するもの  
です。

オリーブ生産拡大加速  
化事業費補助金  
295万円

オリーブ産業のさら  
なる振興を図るため、  
オリーブ生産事業者2  
者に対し、機材購入費  
を補助するものです。

苗羽幼稚園遊具修繕料  
279万円

老朽化により使用禁  
止となっている園内の  
ブランコを、新しく整  
備するものです。

小豆島こどもセンター  
修繕料 372万円

破損した排水管の修  
繕のほか、水漏れや漏  
電状態にある食器洗浄  
機を更新するものです。

## 専決処分の承認

小豆島町職員の特種勤  
務手当に関する条例の  
一部を改正する条例

新型コロナウイルス  
感染症対策に従事する  
国家公務員に係る「防  
疫等作業手当の特例」  
を廃止する人事院規則  
の改正があったことか  
ら、本条例についても  
所要の改正を行ったも  
のです。

※専決処分：・本来、議  
会が議決しなければな  
らない事件を、時間的に  
議会の招集の余裕がな  
い場合などに、例外的に  
町長が議会の議決に代  
わり意思決定すること  
です。

## その他

小豆島町辺地総合整備  
計画の策定について

辺地にかかる公共的  
施設の整備を実施する  
にあたり、財政上の特  
別措置である辺地対策  
事業債を借り入れるた  
め、計画の策定を行う  
ものです。

●苗羽辺地総合整備計  
画（苗羽公民館トイレ  
バリアフリー化改修事  
業）

苗羽公民館のトイレ  
については、建物の地  
盤沈下により排水が逆  
流している状態のた  
め、使用禁止となって  
います。  
そのため、排水管の  
更新を行い、合わせて  
トイレ床面の段差解消  
や便座の洋式化等バリ  
アフリー化を実施する  
ものです。

## 請願

選択的夫婦別姓制度の  
議論活性化を求める意  
見書に関する請願書

●提出者  
選択的夫婦別姓を願  
う香川県民の会（ぼそ  
ぼその会）

●紹介議員  
高尾 豊弘議員

請願は、付託された  
教育民生常任委員会  
で審議されました。

夫婦別姓については  
様々な意見はあるが、  
「国会の場での議論活  
性化を求める」という  
趣旨については、賛成  
の立場により「採択す  
べきもの」として決定  
されました。

本会議では、反対・賛  
成の討論が行われたの  
ち、賛成者多数により  
「採択」することと決定  
されました。  
採択した意見書につ  
いては、国に提出しま  
した。



教育民生常任委員会での審議の様子

## 意見書全文

現行民法は、婚姻時  
に夫婦のいずれか一方  
の姓を改めることとし  
ているが、家族のあり  
方も多様化した女性活  
躍の推進される現代に  
おいて、当該規定には  
社会的変化に合ってい  
ないとの指摘がある。  
国においては、旧姓の  
通称使用の拡大に向け  
た取り組みを進めてい  
るが、戸籍姓との使い  
分けは煩雑であり、改

姓を望まない者にとつ  
て旧姓の通称使用は根  
本的な解決にはならな  
い。

こうした中、最高裁  
判所においては、夫婦  
同姓制度を合憲としつ  
つも夫婦の氏について  
の制度のあり方は国会  
の審議に委ねるとい  
う判断を示している。

よって、多様性を認  
める社会、男女共同参  
画、基本的人権の尊重  
の観点から、国会およ  
び政府の責任として、  
選択的夫婦別姓制度の  
法制化について、早期  
に積極的な議論を行う  
よう要望する。

以上、地方自治法第  
99条の規定により意見  
書を提出する。

令和5年6月15日

香川県小豆郡

小豆島町議会

## 6月定例会 一般質問

今期定例会の一般質問に8人が登壇しました。

一般質問とは、議員が町民の代表として町政全般にわたって、事務の執行状況や将来の方針などについて質問し、説明や報告を求めるものです。

かわい しげる  
**川井 茂 (6 P)**

- ・旧小高跡地の利用と周辺整備は

たかはし じゅん  
**高橋 淳 (9 P)**

- ・航路縮小への対応と産業の振興を
- ・池田港駐車場の有料化は
- ・循環バスの実証運行は

しおた ようすけ  
**塩田 洋介 (6 P)**

- ・小豆島の航路問題全般に関して
- ・産業の活性化への将来展望は

なべたに まゆみ  
**鍋谷 真由美 (10 P)**

- ・ごみの削減と資源化の取り組みを
- ・安心して出産できる町に
- ・校則の見直しを
- ・ゼロカーボンアイランド実現の取り組みは

はだ みつる  
**羽田 満 (7 P)**

- ・坂手の旧寒霞溪荘の対策、方針は
- ・西村・草壁両農免道路の接続は

なかがわ みつあき  
**中川 光秋 (7 P)**

- ・現場の声を大切にしたい町づくりへ

みき たかし  
**三木 卓 (11 P)**

- ・積極的に町の自主財源の確保を
- ・庁舎内に有線の導入を
- ・独居老人専用の町営住宅の建設を

やすい のぶゆき  
**安井 信之 (8 P)**

- ・条例の見える化を進めるべきでは
- ・離島ゆえに生じる出産費用の助成を
- ・保育園の利用要件の変更は

■一般質問を録画配信しています。右のQRコードを読み取ると、小豆島町ホームページ内から視聴できます。(YouTubeにリンクします。)



# 旧小高跡地の利用と周辺整備は

## 町「跡地は県と協議を行い、

## 整備方針を決定したい」



川井 茂 議員

**【質問】** 跡地は、県の所管ではあるが、立地条件や環境も良く、有効に活用すべきだと思ふ。跡地利用についての考えは。

**【答弁】** 跡地は県の所有であり、取得できることを前提に、県と用地協議を行い、内海地区の統合小学校の新築、小豆島中学校の移転、小中一体での整備や小豆島中学校に統合小学校の併設等を比較検討するとともに、将来のあり方を念頭に、早期に整備方針を決定したい。

また、本年度、清見寺前から旧小高の校門までの町道の測量設計が行われる。跡地へのアクセス道や周辺道路の整備など、今後の計画は。

旧小高校門から清見寺前までの町道はアクセス道路であり、重要路線と位置づけている。これから跡地の利用方法を決定し、基本計画や構想を作成していく段階で、周辺道路の整備も併せて計画を策定していきたい。



清見寺前から見た町道



しおた ようすけ 議員

# 小豆島の航路問題全般に関して

## 町「交流人口や物流を拡大しつつ、チャンスを待ちたい」

**【質問】** 2025年の大阪・関西万博、瀬戸内国際芸術祭が控える中、福田姫路航路の便数が半減されており、12月からは大部日生航路が休止となる。また、草壁高松航路は休止して2年余となる。休止当初に両備グループから提示された中に8km距離が長く燃費もかかるため、「他

2航路と同一料金、同一所要時間での運航は不可能である」という説明もあったと思う。町長はこれに関し、どのような働きかけをされたのか。

**【答弁】** 5月26日に国際両備フェリー(株)の専務に4便の発着枠と所要時間75分のダイヤ案を提示し、再就航に向けての意見交換をしたが、大幅な赤字が見込

# 産業活性化への将来展望は

## 町「主体的に頑張る事業者を全力で応援し、

## 産業界の発展を託したい」

**【質問】** これまで旧内海町を支えてきたのは大いに発展した企業が経済的に寄与したからである。その企業、産業がこの長きにわたるコロナ等の影響で業績が低迷し疲弊している。

町行政と産業は車の両輪だと思つので、行政サイドからの支援・協力は。また、現状では池田・土庄と高松への航路には、輸送キャパシティに余裕がある状況なので、観光をはじめとする産業の振興を推進し、交流人口や物流を拡大しつつ、チャンスを待ちたい。

**【答弁】** 経営者自ら全国を駆けずり回るなど、意欲と行動力があ



はたみつる 議員

## 坂手の旧寒霞溪荘の対策、方針は

町「各方面に積極的に働きかけ、町で除却することも検討したい」

**【答弁】** 旧寒霞溪荘は 廃虚となっており、周辺住民の安全・安心、また観光面からも、重要な案件である。除却に多額の費用が見込まれるが、立地的に見晴らしもよく、観光面での活用も期待できることから、まずは民間活力に委ねる道を模索したい。

**【質問】** 坂手港再整備事業が進む中で、旧寒霞溪荘は、倒壊の危険性が増し、また景観を大きく損ねている。旧寒霞溪荘の取り組みの現状と対策、方針は。

各方面に積極的に働きかけ、民間の協力を得られないと判断した場合は、町で除却することも検討していきたい。

## 西村・草壁両農免道路の接続は

町「国や県とも相談しながら

実現に向けた研究や要望に努めたい」

**【質問】** 災害等により草壁港から西村清水バス停の国道が寸断すれば、迂回路がないため町が2分され、企業等にも大きな影響がおよび。

**【答弁】** 香川県では、道路啓開計画を策定、災害発生後に優先的に開通させる必要のあるルートと方法を定めており、土庄港から坂

手までの国道等はおおむね24時間を目的地に開通させる計画路線となっている。

接続道路も重要な提案として、国や県とも相談しながら実現に向けた研究や要望に努めたい。

防災対応や国道バイパスとして農免道路の

## 現場の声を大切にしたい町づくりへ

町「これからも町民の方にお会いして、話を聞いてまいりたい」



なかがわみつひこ 議員

権限のない者が集まって議論するような場への参加は遠慮させていきたい。また、執行部だけでなく、議会で議論を深めることも大切な場づくりであると考えており、住民の声を発議という形で議会へご提出いただき、議会で議論するのの一つの方法であると考えている。

**【質問】** 議員活動や事業を通じて、ここ一年間で延べ6000人を超える町民と顔を合わせ、意見を聞いてきた。町長にも、これまで以上に率先して、町民の意見を聞き、議論をする場、課題を共有し解決していく場を増やしていただきたいが。

**【答弁】** 就任以来ほとんど休みがなく、現在も1カ月以上休みがない状況で、決める権限のない課題を、決める

**【再質問】** 直接住民の声を聞き、町長の本意を説明していただきたい。

**【答弁】** 町民の声と離れているとは全く思っていない。多くの方にお会いして話も聞いているし、特に大きな声

# 条例の見える化を

## 進めるべきでは

町「より良い周知方法を検討したい」



議員 安井 信之

**質問** お得情報を知  
る方法は。

**答弁** 町民の皆様  
の申請に基づいて町が支  
援を行うというものは、  
町税の減免をはじめ、  
様々なものがある。

周知方法だが、奨学  
金の貸し付けは、毎年  
広報紙3月号と4月号  
で2回にわたり周知を  
行っているほか、町  
ホームページでも記事  
を掲載しており、いつ  
でも情報が閲覧できる  
状態となっている。ま  
た、小豆島中央高校に  
おいても、他の奨学金  
制度と併せて生徒や保

護者の方にお知らせし  
ている。

一方、障害福祉年金  
については、対象と  
なる方が少数である  
ため、漏れがないよう  
に個別に郵送で通知を  
行っている。補助金の  
詳細は、担当課までお  
問合せいただきたい。  
他の自治体例を参考  
にしながらより良い周  
知方法を検討したい。

# 離島ゆえに生じる

## 出産費用の助成を

町「周産期医療体制の検討の中で  
調査研究していききたい」

**質問** 滞在費用を助  
成すべきだと思いが。

**答弁** 小豆島中央病  
院の産婦人科の常勤医  
師は1人で、今年度末  
をもって定年を迎える。  
後任医師については、  
土庄町長とともに島の  
現状をご説明し、産科  
医の派遣を要望した。

現在では、複数の産  
科医の立会いのもとで  
分娩するのが常であり、  
全国的な産科医不足の  
中で、小豆島中央病院  
で複数の産科医体制を  
実現するのは現実的で  
はない。

このような状況の中、  
香川大学から小豆島の  
周産期医療を持続可能  
かつ母子にとつて安心・  
安全なものにするため  
には、セミオープンシ  
ステムの導入しかない

との提案をいただいた。  
滞在費用等の助成に  
ついては、今後、小豆  
島中央病院を中心に香  
川県、香川大学や土庄  
町とともに検討会にお  
いてセミオープンシス  
テムを含めた小豆島の  
周産期医療体制の検討  
の中で調査研究してい  
きたい。

恒久的に離島活性化  
交付金の対象とするよ  
う要望した。いずれに  
しても、2町で連携  
して対応してまいりた  
い。

**再質問** 看護師が常駐  
するような宿泊施設は。  
**答弁** 妊婦が安心し  
て滞在できる施設が確  
保できるよう努力した  
い。

# 保育園の利用要件の変更は

町「新しい制度の詳細が示された段  
階で必要な条例改正等を行いたい」

**質問** 町の制度はど  
のような過程で変わっ  
ていくのか。

**答弁** 今年3月に、  
岸田総理が掲げる異次  
元の少子化対策の施策  
の一つとして、子ども  
誰でも通園制度に関す  
る報道があった。現在  
の利用要件は一定時間  
以上の就労が必要だが、  
親が就労しているかど  
うかにかかわらず、時  
間単位で柔軟に保育所

を利用できるようにす  
るもので、保育所や幼  
稚園に通っていない子  
どもの孤立化等を解消  
するとともに、親の育  
児負担の軽減を目的と  
している。  
この制度は、令和6  
年度からの実施になる  
と考えている。  
また、今後、新しい  
制度の詳細が示された  
段階で必要な条例改正  
や周知を行いたい。



小豆島中央病院



小豆島こどもセンター



たかはし じゅん 議員  
高橋 淳

## 航路縮小への対応と産業の振興を

### 町「島の産業振興とブランド力の

### 向上を図っていききたい」

**質問** 相次ぐ航路の休止、減便について町長はどう考え、対処されるのか。

航路の減便、休止は、小豆島の産業が衰退し、航路を利用する人が減っているのが大きな原因。観光を含めた産業の振興が一番重要な課題。

**高知県は、「高知家」ブランドで高知の産品を売ろうとして成功を収めている。小豆島町でも以前小豆島ブランド推進委員会が策定した、ブランド戦略の実践が必要だと思いが。**

**答弁** 航路は住民の移動と産業の振興に欠く事のできないものであり、まずは観光をは

じめとする交流人口の増加、産業の振興に注

力し、航路の持続可能性を高めるとともに、草壁高松航路についてはチャンスを待ちたい。

産業の振興は、事業者自らが先頭に立ち、あらゆる機会を捉えて島内外に小豆島の魅力を発信することが重要であり、ひいてはブランド化の確立に寄与する。

高知家は、県が中心となった大規模な取り組みであり成功事例とされている。小豆島ブランド推進委員会が策定した小豆島地域ブランド戦略は小豆島町単独の事業となったが、ブランド事業としての着地点が見通せなくなり、昨春秋より商工会が主体となって進めら

れている。

通販事業の成功者との連携、ふるさと納税や主体的に頑張る事業者販路開拓支援補助金制度等、様々な取り組みを通して小豆島の産業振興とブランド力の向上を図っていききたい。

**再質問** 航路が次々と縮小されていることは、小豆島にとって死活問題。小豆島地域公共交通協議会を開いて協議する必要があると思いが。

**答弁** 航路事業者が参画するのであれば開きたいと思うが、航路事業者が参画しない中で開いても決める主体がないので開けない。

## 池田港駐車場の有料化は

### 町「現時点では有料化するつもりは全くない」

**質問** 池田港の駐車場を有料化したら良いのではないかとという意見が少なからずある。土庄港の駐車場収入が相当額あると聞いています。町長の考えは。

**答弁** 土庄港の町営駐車場の過去5年間の平均年間収入は1700万円程度、必要経費が年間1000万円程度かかっており、実収入は年間700万円程度。諸事情を考えると、将

来的には検討の余地があるが、現時点では有料化するつもりは全くない。

## 循環バスの実証運行は

### 町「移動手段の確保に向けて調査研究に取り組み」

**質問** 実証運行しているジャンボタクシーを見るが、ほとんど人が乗っていない。コース、時間、停留所の場合等、住民の意見を聞く必要があるのではないか。また、再度周知する必要があるのではないか。

**答弁** 実証運行で得られたデータの分析やオンデマンド交通の先進地である愛知県豊明市の視察を行う。町に適した移動手段の確保に向けて、引き続き調査研究に取り組む。

また、広報紙に掲載のほか、要請があれば説明会を開催する等、さらなる周知に努めたい。



実証運行中の循環バス

## 一般質問

## ごみの削減と

### 資源化の取り組みを

町「中間処理施設完成に合わせ、  
分別の細分化も検討したい」



鍋谷 真由美 議員

やしている。先進例に  
ならって取り組んでは。

【答弁】 資源ごみの運  
搬に費用がかかり、場  
所の確保が難しい。

【質問】 ごみの削減、  
資源化はSDGsが目  
指すまちづくりには欠  
かせない。  
本町のリサイクル率  
は6.6%と県下でも  
ほぼ最低。リサイクル  
率を上げるための取り  
組みは。

柳川市などが「燃や  
すごみ」を「燃やすし  
かないごみ」へと呼び  
方を変えるなどの取り  
組みで、ゴミを削減し、  
プラスチック類やペッ  
トボトルの回収量を増

【答弁】 資源ごみの運  
搬に費用がかかり、場  
所の確保が難しい。  
令和8年3月完成予  
定の広域行政事務組  
合の中間処理施設に  
より、リサイクル率の  
向上につながる。それ  
に合わせ、分別の細分  
化についても検討した  
い。ごみ袋の名称も検  
討したい。

## 安心して出産できる町に

町「セミオープンシステムの  
導入も含めて検討」

【質問】 小豆島中央病  
院の産婦人科医が今年  
度末で定年を迎えるこ  
とで、来年度からの出  
産が制限される。

【答弁】 関係機関に対  
して後任医師の派遣を  
求めたほか、やれるこ  
とは全てやってきた。  
セミオープンシステム  
の導入も含めて検討を  
進めている。

## 校則の見直しを

町「意見を聞きながら見直しを行う」

【質問】 改訂された学  
校・教職員向けの「生  
徒指導提要」では、生  
徒指導の留意点の第一  
に児童生徒の権利の理  
解を置き、権利条約の  
重要性を強調し、学校  
の教育目的に照らして  
適切な内容か、現状に  
合う内容に変更する必

【答弁】 必要に応じて  
校則の見直しに取り組  
むことが大切。  
小豆島中学校では、  
3年前から毎年見直し  
を積極的に行い、小学  
校も、ここ数年、学校  
ごとに決まり等の見直  
しを行っている。  
今後、児童・生徒

【質問】 必要に  
要がないか、本当に必  
要なものか、などを絶  
えず見直すことも求め  
ている。  
校則の見直しで、生  
徒も教職員も過ごしや  
すい学校にすることを  
求めるが。

## ゼロカーボンアイランド

### 実現の取り組みは

町「県との連携を  
密に協議していく」

【質問】 ゼロカーボン  
アイランド宣言、持続  
可能な島を実現するた  
めに、具体的にはどの  
ように進めるのか。

【答弁】 県のカーボン  
ニュートラル推進室と  
の連携を密に、香川県  
地域脱炭素ロードマッ  
プに基づき、協議して  
いく。  
モデル事業は民間企  
業等との協働が必要で  
ハードルが高い。



# 積極的に町の自主財源の確保を

## 町「固定資産税等、町税の確保に向けて、

## 民間企業の誘致に努めたい」



みづもと たかし 議員

【答弁】 3割自治が続く小豆島町において、

自主財源の確保は重要な政策テーマ。公用車や封筒による広告収入の獲得は、財源確保につながる一方で、特定の企業名が掲載されることから住民に誤解を招く恐れもあり、慎重に検討する必要がある。

【質問】 町ホームページのバナー広告をほかにも引用できないか。例えば、町で所持している車の後ろに規定サイズのマグネットを貼る。また町の封筒に規定サイズの広告を入れることで財源の確保が可能になる。地元密着型の事業者には、大変効果の高い広告にもなる。

自主財源の根幹である町税の確保が何より大切であるので、景気の影響を受けにくい固定資産税の新たな獲得に向けて、ホテルをはじめ民間企業の誘致に努めたい。

町有地の洗い出しが完了しているので、今後は未利用の町有地の活用に向けて積極的に



町のホームページ

# 庁舎内に有線の導入を

## 町「現時点で有線の導入は考えていない」

【質問】 住民を快く迎える意味でも、また町職員のモチベーションの向上や庁舎内の人々の心を安らげる環境を作るためにも、有線の導入はいかがか。

【答弁】 庁舎内に音楽を流すことで、来庁者の方がリラックスして手続きができる、また職員のストレス軽減や作業効率の向上につながるため、導入している。一方で、死亡届の提出者や加齢性難聴の方が来庁される時は静かな環境が求められる。過去、内海病院において試験的に音楽を流したところ、苦情により中止した経緯もあることから、現時点で有線の導入は考えていない。

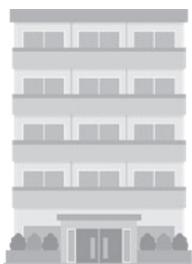
# 独居老人専用の町営住宅の建設を

## 町「いい提案だと思いが、新たに建設することは難しい」

【答弁】 町が管理している町営住宅は現在648戸であり、その多くが老朽化するなど、他の自治体とは次元の違う大変大きな課題を抱えている。そのため、管理戸数および建て替え戸数の縮減を図らざるを得ない状況にある。

【質問】 高齢になり、体もだんだん衰えてくる自分の父、母が一人で暮らしているというのは、心配の一つである。スーパーやコンビニなどの商業施設をはじめ、銀行などの金融機関や病院・消防も近くにある、そんな抜群の立地である旧役場跡地に、一人暮らしの高齢者が安心して暮らせる独居老人専用の町営住宅は建設できないか。

独居老人専用の町営住宅はいい提案だと思うが、新たに建設することは難しい。ただ、



## 教育民生常任委員会

6月20日に教育民生常任委員会を開催し、町教育委員会から「小豆島町教育大綱の改正案」について説明を受けました。

今後は、町民の方からいただいたパブリックコメントも踏まえて、小豆島町総合教育会議において議論していくこととします。



## 広報編集特別委員会

新体制での広報編集特別委員会がスタートしてから、今回で早1年が経過しました。前号からは表紙の写真を委員が撮影しています。

「読みやすい・伝わりやすい」を意識し、議会だよりを通して少しでも多くの方に議会活動を伝えることができるよう頑張っていきたいと思えます。



委員長 大下 淳  
副委員長 中川 光秋  
委員 高橋 淳  
塩田 洋介  
川井 茂  
高尾 豊弘

## 議会日誌

4月～6月までの主な議会活動についてお知らせします。

6 月	5 月	4 月
20日 教育民生常任委員会	26日 小豆島中央病院企業団議会臨時会	24日 総務建設常任委員会
17日 香川県広域水道企業団議会臨時会	24日 香川県町村議会議長会臨時会	12日 広報編集特別委員会
14日 第2回定例会	23日 第48回全国町村議会議長・副議長研修会	10日 広報編集特別委員会
7日 議会運営委員会	19日 議会運営委員会	
5日 小豆郡町議会議長会		
2日 伝法川防災溜池事業組合議会臨時会		

次回の第3回小豆島町議会議定例会は、9月開催予定です。

## 編集後記

「おはよう」登校中の子ども達に声をかけてみた。ちょっとあわてた様子で、頭を少し下げながら返ってきた「おはようございます」「ムム」別のグループに「おはようさん」こちらを振り見たのでニコリ手を振ってみた。笑顔で元気な挨拶が返ってきた。「いいネ」

「おはよう」には「早くから頑張っていますね」と労いの意があり、「今日は」「今晩は」には「ご機嫌はいかがですか」と伺いの意があり、「いただきます」には命を頂く、「ご馳走さま」には準備にあちこち走ってくれた事への感謝の意があるという。

挨拶の後には省略された思いが隠れているように、町の声にも見えない所に大切な物が隠れているように思う。

挨拶にはこれらの意以上に、相手を「勇ませる」という大きな効用がある。「人が勇めば、我也勇むる」

「おはようさーん。行ってらっしゃーい。今日も給食残すなヨー！」

川井 茂記

本紙に対するお問い合わせは

■発行 小豆島町議会 ■編集 小豆島町議会広報編集特別委員会

〒761-4492 香川県小豆郡小豆島町片城甲44-95 TEL (0879) 82-7060 FAX (0879) 82-7061  
E-mail olive-gikai@town.shodoshima.lg.jp